

マイナンバーカードの普及・利用に関するお役立ち情報をお届け

# マイナンバーカード・インフォ（自治体向け） vol.113

## ○マイナンバーカードを活用した行政サービスの導入事例

マイナンバーカードを活用した共有ID・データ連携基盤『めぶくID』について（北海道江別市活用事例）

デジタル庁 国民向けサービスグループ マイナンバーカード担当  
令和8年2月20日

# マイナンバーカードを活用した行政サービスの導入事例

## マイナンバーカードを活用した共有ID・データ連携基盤『めぶくID』について（北海道江別市活用事例）

めぶくグラウンド株式会社が提供するマイナンバーカードを活用した共有ID・データ連携基盤「めぶくID」の概要および導入事例として、北海道江別市における活用事例を紹介します。

詳細につきましては、次ページ以降の別添をご覧くださいませようお願いいたします。

【別添】めぶくグラウンド株式会社提供資料

マイナンバーカード・インフォは、マイナンバーカードの利用促進に関するお役立ち情報を随時、いち早く、自治体・民間事業者向けにわかりやすくまとめて、配信しています。

マイナンバーカードの活用事例や国の施策など、カテゴリーに分けて、わかりやすく掲載していますので、ぜひ、マイナンバーカードの利用検討にお役立てください。

[マイナンバーカード・インフォ（自治体向け情報）](#)

# めぶくID・データ連携基盤：サービス概要

めぶくID・データ連携基盤は、「共有ID」により、「非パーソナルデータのデータ連携」・「ダイナミックオプトイン(本人同意)に基づくパーソナルデータのデータ連携」の双方に対応した共有ID・データ連携基盤です

## 概要

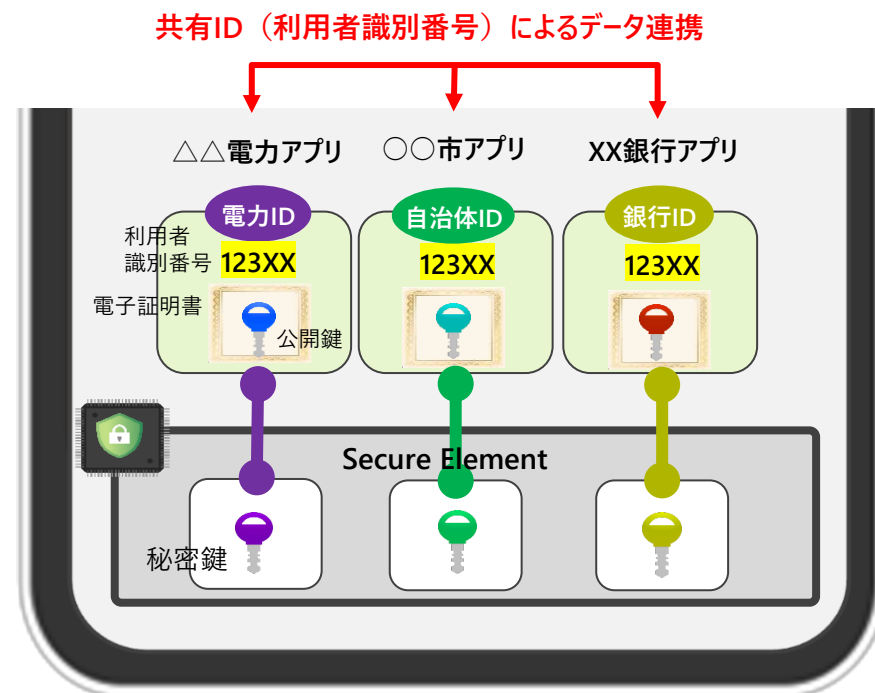
## イメージ

### サービス内容

- マイナンバーカードをトラストアンカーとして、スマートフォンに内蔵されるHSM内で**秘密鍵・電子証明書を発行**
- 電子証明書は**電子署名法に基づく認定電子証明書として発行**され、利用者ごとに割り当てられた**利用者識別番号をデジタルIDとして利用**
- 一意かつ唯一無二のデジタルIDを各サービスのIDとして共有することにより、サービス間で**非パーソナル/パーソナル双方のデータ連携を実現**
- 本人の情報提供の同意を簡単かつ安全に設定できる**ダイナミックオプトイン機能**を携え、データ連携基盤を介して同意されたデータだけがサービス間で流通する仕組みを実現

### 導入自治体

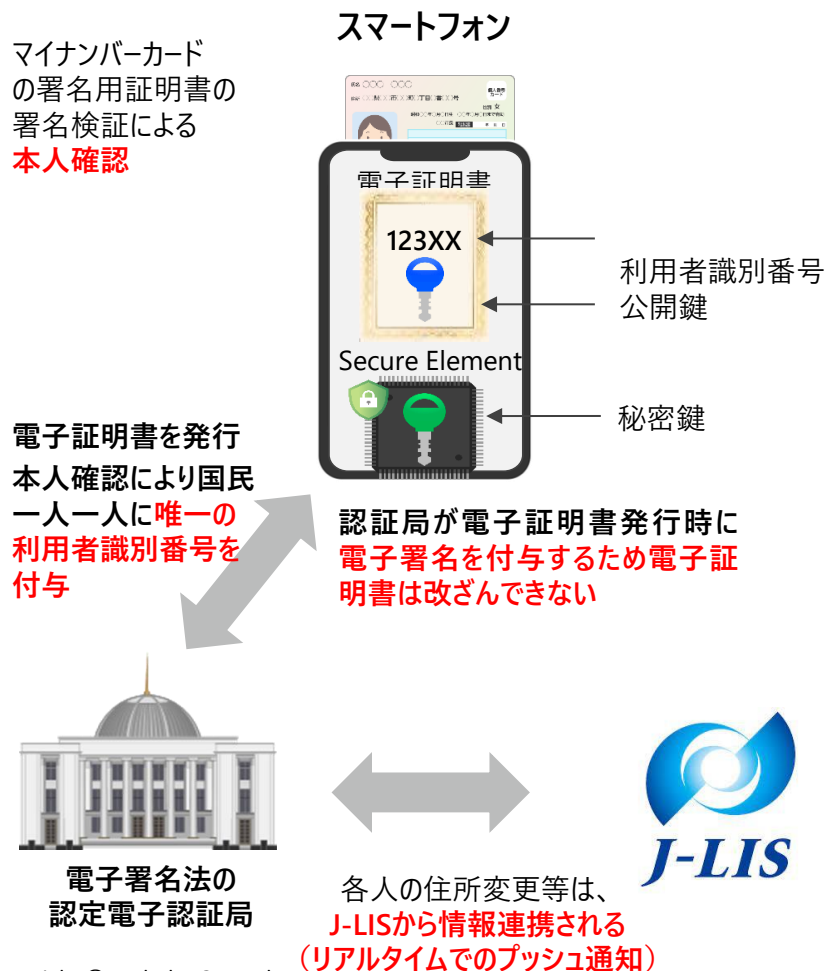
- 群馬県前橋市、北海道江別市、長崎県大村市、大阪府門真市



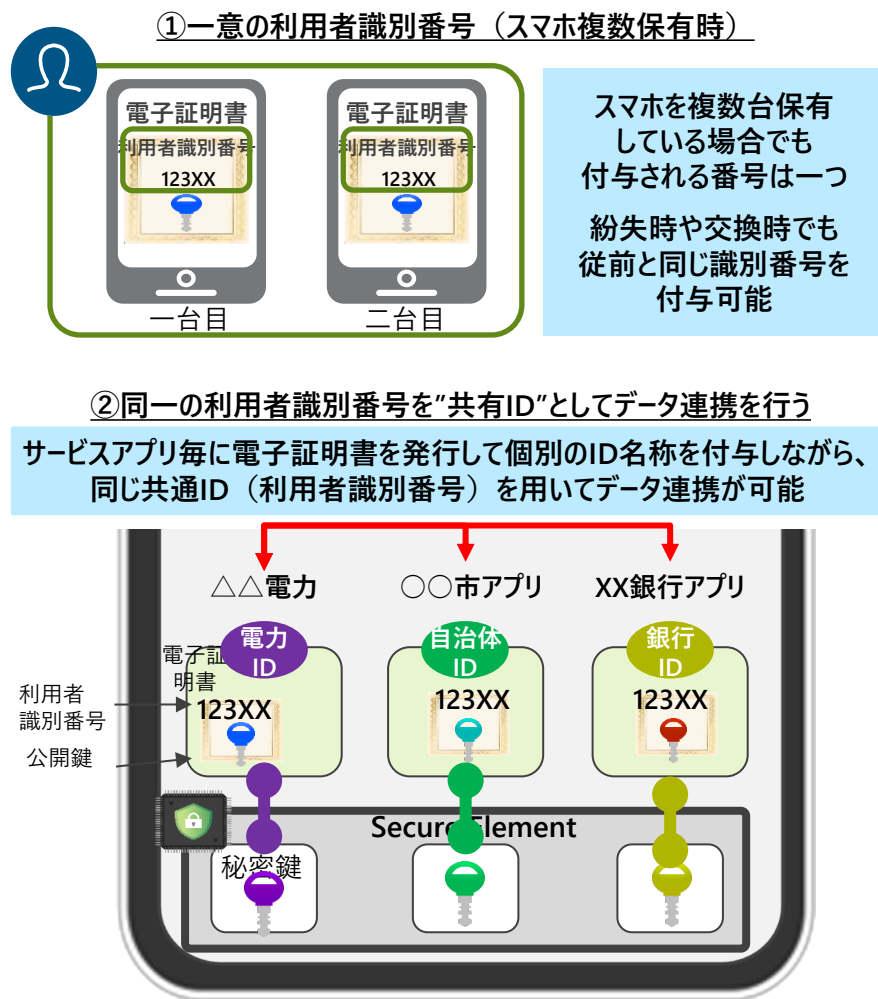
# めぶくID・データ連携基盤：サービス概要（共有型デジタルID）

マイナンバーカードにより本人確認をして発行される、電子証明法に基づく電子証明書の一意の利用者識別番号を共有型デジタルIDとして利用することで、サービス毎のID発行とデータ連携を実現しています

## めぶくIDのアーキテクチャー



## 一意の利用者識別番号と共有型ID



## めぶくID・データ連携基盤：サービス概要（ダイナミックオプトイン機能）

「ダイナミックオプトイン機能」は、指一本の操作で利用者が自身の意思に基づいて、主体的に提供するデータをいつでもどこでも選択することが可能です



### ダイナミックオプトイン

- ✓ サービス単位で、利用者自身のパーソナルデータ提供認可を個別に設定
  - 例えば、自分のアレルギー情報をA病院には提供OK、B病院には提供NG、と設定
- ✓ めぶくアプリ上で、パーソナルデータの提供認可を一括管理
- ✓ 認可／拒否のデータはめぶくIDで電子署名し、エビデンスを保管

# めぶくID・データ連携基盤：導入による課題解決

めぶくIDとは導入することで、①身元確認、②当人認証（ログイン）、③データ連携において様々な課題を解決することができます

	Before	After
①身元確認	<ul style="list-style-type: none"><li>・メールアドレス等による確認</li><li>・運転免許証や保険証による確認</li><li>→偽造やなりすましのリスク有</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・マイナンバーカードのICチップに搭載される秘密鍵と電子証明書を用いた署名検証</li><li>→<b>マイナンバーカードをトラストアンカー</b>とした<b>確実な身元確認</b></li></ul>
②当人認証（ログイン）	<ul style="list-style-type: none"><li>・ID/パスワードによるログイン</li><li>・メールアドレスやSMSを用いた二段階認証による確認</li><li>→パスワードを盗まれるリスク有</li><li>→認証情報漏えいの可能性有</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・電子署名法の認定認証局が発行した電子証明書を用いた署名検証</li><li>→<b>本人性(=間違いなく本人であること)</b>および<b>真正性(=本人の意思が改ざんされていないこと)</b>を担保</li></ul>
③データ連携	<ul style="list-style-type: none"><li>・確実な本人確認ができていない</li><li>・各サービスで独自のIDを利用</li><li>→<b>利用者の同意取得・管理が困難</b></li><li>→サービス間でのID連携に障壁有</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者自身がデータ提供認可を個別に設定できるダイナミックオプトイン機能を実現</li><li>・一意の利用者識別番号を、各サービスの固有IDとして共有</li><li>→<b>利用者の許諾に基づき、各サービス間で共有IDによるデータ連携が可能</b></li></ul>

# めぶくID・データ連携基盤：実現できること

めぶくIDを介して生活で利用する様々なサービスがデータ連携することで、市民サービスの拡充・課題に対応できる環境の整備が実現できます

- **自己主権型のデータ管理**

自己主権に基づき、利用サービスのパーソナルデータをどの事業者を提供するか本人意思で選択（オプトイン）することができる。

- **パーソナライズされたサービスの実現**

パーソナルデータ・非パーソナルデータの連携により、利用者が欲しい日々の生活情報がダッシュボード上で可視化されるなど、個人最適化サービスが実現できる。

- **データ活用による新サービス創出**

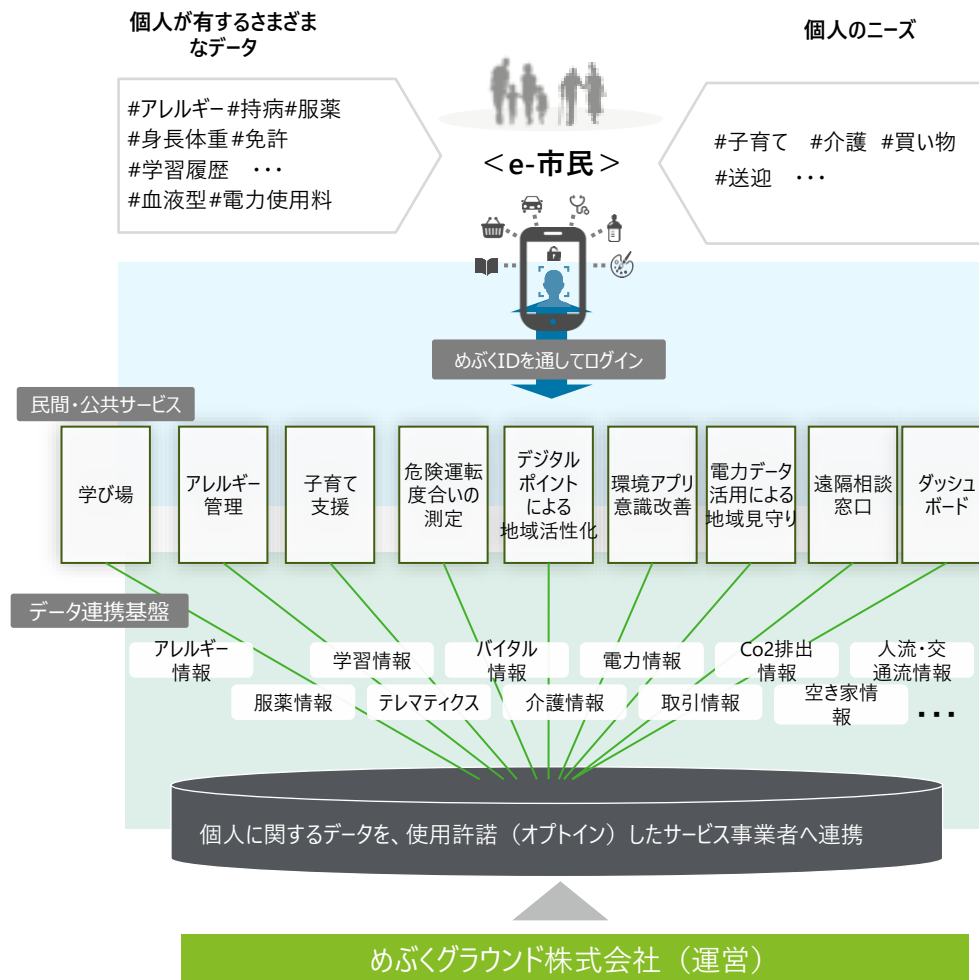
民間・公共サービスなど異業種間データ連携により、新たな市民サービスが生まれ、さらに参画事業者が増える好循環が生まれる。

- **セキュア且つ便利なログイン体験**

様々なサービスに一つの共通IDでログインことができ、IDを記憶したりID/PWを毎度入力する手間がない。  
（スマホに格納された電子証明書を読み取るため）

- **行政手続きや決済連携（対応中）**

法的根拠のある信頼性が高いIDであることを活かし、行政サービスや銀行口座開設への活用、決済サービス連携を対応中。



# めぶくID・データ連携基盤：北海道江別市における取り組み

北海道江別市の生涯健康プラットフォーム構想においては、めぶくIDを実装する形で健康に関連する3つのアプリケーションが運用されています

## 記録アプリ

### eダイアリー

健康になりたいけれど、なかなか続かない。こんな悩みを感じたことはありませんか？ eダイアリーは、“記録の習慣化”により健康維持・増進をサポートするアプリです。



## 健康管理アプリ

### eライフトレーナー

ご自身の血圧や体重、血液検査などの健康診断の結果や食・生活習慣、ウェアラブルデバイスによるライフログなどの健康情報をアプリ一つで管理・閲覧できる仕組みです。



## お買い物アプリ

### 生涯健康マルシェ 「えべつ市場」

生涯健康マルシェ えべつ市場は“食の健康セレクトショップ”として江別市をはじめ全国から身体に良いものをお届けします。





## お問い合わせ先

めぶくグラウンド株式会社

お問い合わせフォーム <https://www.mebukuba.jp/contact>

メールアドレス [mebuku-info@mebukuba.jp](mailto:mebuku-info@mebukuba.jp)